

概要

地域課題への対応や地域資源の活用を図る学びの場「やまがた里の暮らし大学校」を開設し、地域との交流も意図した各種プログラムを実施し、ノウハウを持つ専門家や研究者、学生、地域外の受講生等を町に呼び込む。

山形県川西町



事業の内容

事業内容

- 「やまがた里の暮らし大学校」を10月1日に開設し交流と学びのプログラムを提供する。連携事業として9月から「置賜まちづくり学校」、11月に「遅筆堂文庫・生活者大学校」を実施。12月19日には主催事業となる「開校記念事業」を実施。
- 地域課題への対応や地域資源の活用を図るため、大学コンソーシアムやまがたと連携した研究事業に取り組む。

ポイント

- 交流事業をきっかけとして、研究事業のノウハウを活用しながら成果を地域に還元する仕組みを構築する。

事業の成果

- 研究者や受講生等とのネットワークの拡大やノウハウの蓄積
- 次年度以降の運営体制の確立